

2024年度 日本ロールシャッハ学会研究助成のお知らせ

ロールシャッハ法および投映法の発展と研究の活性化、および今後を担う人材の育成を目的として、若手（40歳未満）の会員を対象に研究助成を行います。

2024年度の研究助成内容は、「国際学会での投映法を用いたテーマでの学会発表」にかかる研究助成です。

応募要項は以下の通りです。

1) 助成対象

- ・正会員および学生会員（申請時40歳未満）の個人研究
- ・正会員および学生会員（申請時40歳未満）を筆頭研究者（研究責任者）とするグループ研究

2) 助成内容

- ・投映法に関する、あるいは投映法を用いた研究のうち、「国際学会での投映法を用いたテーマでの学会発表」にかかる研究を対象とする
- ・助成金の使途は、研究実施にかかる費用（実施経費、謝金など）、英文校閲費、学会発表にかかる費用（交通費、大会参加費等）、発表後の投稿にかかる費用など、研究に関わるもの全般とする
- ・研究期間は2026年度末とする
- ・研究助成金額は、1件につき最大10万円、採択件数は若干名とする

3) 申請期間

2024年9月15日(日)～2024年12月31日(火)

4) 申請方法

- ・申請書は別紙【2024年度日本ロールシャッハ学会研究助成申請書】の書式を使用すること（学会ホームページからもダウンロード可能）
- ・日本ロールシャッハ学会事務局（jimukyoku@jsrpm.jp）あてに申請書をメールで提出
- ・表題に必ず【2024年度研究助成申請・（筆頭研究者氏名）】を記載すること
（例）【2024年度研究助成申請・山田花子】

5) 今後のスケジュール

- ・公募締切： 2024年12月31日(火)
- ・審査： 2025年1月～2月（予定）
- ・研究助成対象者決定

2025年3月（予定）

研究助成対象者に決定内容を通知し、決定内容は学会 HP に掲載する

・ 報告書提出

研究助成対象者は発表後1ヶ月以内に学会事務局あてに報告書をメール添付にて提出する

6) 注意事項

- ・ 研究助成対象者は研究成果を発表する際に、本助成を受けた研究であることを明記すること。
- ・ 研究助成対象者は、研究助成決定後3年間は本会会員でなければならない。
- ・ 研究助成事業の対象となった研究の遂行が何らかの事情で困難になった場合には、研究助成対象者は、速やかにその旨を研究助成委員会に届け出なければならない。この場合、本会は研究助成金の返還請求を行うなどの措置をとることがある。

日本ロールシャッハ学会
会 長 高瀬 由嗣
担当理事 小笠原將之